

令和元年度 函館地区高校秋季新人サッカー大会 開催要項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（17歳以下）年代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 令和元年度 函館地区高校秋季新人サッカー大会
- 3 主 催 函館地区サッカー協会
- 4 主 管 函館地区サッカー協会2種委員会
- 5 期 日 令和元年9月21日（土）・22日（日）・23日（月・祝）・24日（火）
- 6 会 場 函館フットボールパーク（人工芝）
- 7 参 加 資 格 ① 令和元年度（公財）日本サッカー協会の第2種に加盟登録されたチームおよび選手であること。1種登録（高専）においては、該当学年及び該当年齢生徒であること。
- ② 選手は（公財）日本サッカー協会発行の選手証（写真貼付）を携帯すること。ただし電子登録証（写真登録済）が確認できる場合は出場を認める。
- ③ 選手は北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
- ④ 平成13年4月2日以降の出生者で、高等学校在籍者においては、最終学年に在籍する選手は出場できない。（同一学年の出場は1回限りとする。）
- ⑤ ア 転校後、6ヶ月未満の者（道南新人大会日起算）は参加できない。（外国人留学生もこれに準じる）
ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。
- イ 転校を伴わなくても他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は、上記アに準じるものとする。ただし、この規定イの適用は当該学年内に限るものとする。
- ⑥ 参加資格の特例
- ア 統合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- イ 単独チームによる大会参加が困難な学校については、合同チームによる参加を認める。
- ⑦ 学校長の出場承認を受けたチーム・選手であること。
- ⑧ 連日の試合に耐えうる健康体であること。
- 8 チーム編成 ① チーム編成において、全日制課程・通信制課程・定時制課程の生徒による混成、および男女混成は認めない。
- ② 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。なお、引率教員は当該校教員、監督は学校長の認めた教職員とする。
- ③ 外国人留学生のエントリー数は4名以内とする。そのうち、試合に出場することができるのは2名以内とする。
- ④ 合同チームによる参加は以下の通りとする。
- (1) 大会参加を認める条件
- ア 本開催要項【7. 参加資格】を満たしていること。
- イ （公財）日本サッカー協会登録人数が11人未満で、かつ単独チームでの参加が困難な学校により編成されたチームであること。
- ウ 合同チームによる練習が、計画的・継続的に実施されていること。
- エ 各校の教員により引率されること。（代表責任者をおくこと）
- (2) その他
- チーム名は合同チームを編成する学校で決定するものとする。ただし、各校名がはっきりわかるものとする。

- 9 競技規則 ① 本年度（公財）日本サッカー協会制定「サッカー競技規則」による。
- ② 試合開始前に最大20名までの氏名を主審に通告しておき、そのうち5名まで主審の許可を得て交代することができる。
- ③ 各チームの最初の試合に選手証（写真貼付）を必ず持参し、チェックを受けなければならない。ただし電子登録証（写真登録済）でも可とする。
- ④ ユニフォームについては、（公財）日本サッカー協会のユニフォーム規定に従い、以下のとおりとする。
- ア. 背番号は1～25番とする。
- イ. ユニフォームは正副2色（シャツ・ショーツ・ストッキング・FP・GK用共それぞれ正と副とが明瞭に区別できることとする。）を参加申込の際に記載し、各試合必ず携行すること。参加申込時に記載されたものを原則とする。
- ウ. ユニフォームは服地と明確に判別できる色彩で背番号、胸番号を、シャツの前面・背面に参加申込書に登録された選手固有の番号をつけること。また、縞のユニフォームには、30cm四方の台地に背番号を、約10cm四方の台地に胸番号をつけること。
- エ. ユニフォーム（ゴールキーパーのユニフォームを含む）のうち色彩は通常審判員が着用する黒色と明確に判断し得るものでなければならない。
- オ. 参加申込以降の変更は認めない。尚、背番号の変更も認めない。
- カ. ユニフォームへの広告表示については、（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、（公財）全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
- キ. その他の事項については（公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。
- ⑤ 試合球は2種委員会で試合球を準備する。
（モルテンベレーダ5000芝用）

- 10 競技方法 ① トーナメント方式により、優勝校以下第3位までを決定する。
- ② 試合時間は70分（35分ハーフ）とし、ハーフタイムは10分とする。勝敗が決しない場合は、ペナルティマークからのキックにより次回に進出するチームを決定する。また、決勝戦、第3位決定戦においては、70分で勝敗が決しない場合20分の延長を行い、それでも決しない場合ペナルティマークからのキックにより優勝チーム、準優勝チーム、第3位チームを決定する。

- ③ 本大会の優勝以下4位までのチームは次年度の春季大会においてシードする。
- ④ 本大会の優勝以下第3位までのチームは令和元年度道南ブロック高校サッカー新人大会への出場権を得る。辞退の場合は、第4位が繰り上げで出場権を得る。ただし、2チーム以上が辞退の場合は、今年度限り、抽選で出場権を得られるチームを決定する。（準々決勝敗退チームが優先）

- 11 参加申込 ① 参加申込書に登録できる人員は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名、選手25名、マネージャー2名とする。
- ② 9月2日（月）12：00までに、添付の参加申込書に必要事項を記入し、下記事務局へE-mailで送信すること。また、監督会議の受付の際に参加料と共に参加申込書（職印を押したものを）を提出すること。なお、欠席の場合は下記宛に郵送すること。（※9月3日（月）必着）
- ③ 申込先
〒040-0002
函館市柳町11-5 市立函館高校 サッカー部 石郷岡純一 宛
TEL 0138-52-0099 FAX 0138-52-9955 E-mail: ichihakotaiiku@yahoo.co.jp
- ④ 参加申込の位置（ポジション）については、必ずGK、DF、MF、FWから選んで記入すること。
- ⑤ **大会参加料 12,000円（消費税込） ※会議不参加の場合は下記に郵送**
〒049-0111
北斗市七重浜2丁目15番3号 函館水産高校 サッカー部 對島 宛
TEL 0138-49-2412
- ⑥ 参加申込書には、必ず学校長印を捺印のこと。

- 12 懲 罰 (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
(2) 規律委員会の委員長は2種委員長とし、委員については委員長が決定する。
(3) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場することができず、それ以降の措置については大会規律委員会において決定する。
(5) 本実施要項に記載のない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- 13 帯 同 審 判 (1) 出場チームは(公財)日本サッカー協会認定審判員(4級以上)を帯同させること。チーム役員の兼務を可とする。
(2) 帯同審判員は、大会期間中その業務にあたるものとする。
(3) 帯同できない場合は、5,000円(消費税込)を大会参加料とともに当番校に納付すること。
- 14 選 手 変 更 ① 選手変更または追加登録は5名以内とし、変更用紙に必要事項を記入し期日までに事務局に送付すること(E-Mailで送信後FAXを送信)。なお、期日については、9月17日(火)12:00必着とする。背番号、ユニフォームの変更は認めない。
② 函館サッカー協会への追加登録は、各期日までに承認済みであること。
- 15 監 督 会 議 令和元年9月4日(水)16:00 市立函館高等学校 体育館内 保体教室
14:30 専門委員会
- 16 組 合 せ 監督会議にて決定する。
- 17 閉 会 式 令和元年9月25日(火)決勝戦終了後
- 18 連 絡 事 項 ① オーダー表の提出とユニフォームの決定は、第1試合については開始30分前とし、それ以降については前の試合のハーフタイムとする。ともに本部まで持参すること。
② 各チーム初戦の前に選手証(写真貼付)を本部に提出し、選手資格の確認を受けること。なお、試合がなくとも顧問が役員として事前に来場する場合は、そこで確認を受けることが望ましい。
③ 選手資格に関して不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。
④ ベンチに入ることができる人数は14名以内とする。
【監督・引率教員・コーチ・ドクター・マネージャー(2)・交代要員(9)】
()は最大数 ※交代要員は競技運営に支障のない色のビブスを着用すること。
⑤ 試合開始前・終了後のセレモニーはワールドカップ方式とする。
⑥ 試合後の応援席への挨拶はベンチを空けてからフィールド外を通過して行うこと。
⑦ ユニフォームの色彩は、FP・GKおよび正・副が明瞭に区別できるよう、それぞれ2色ずつ用意すること。
⑧ メガネを装着しての出場は原則として認められない。
⑨ ネックレス・ピアス・ミサンガ・ヘアバンド等の一切の装飾品、茶髪・金髪・髭を禁止する。
⑩ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、本大会実施委員会(競技委員長、競技委員、審判委員長等で構成)において協議の上対処する。中断・中止・延期する可能性があることを留意のこと。